

やがさき
矢ヶ崎
かつひこ
克彦
無所属 長野県議会議員候補

急務は、景氣対策と安定した所得の確保。働く場所の確保を全力でやります。自慢できる卓越した伊那谷の実現を図る。

□	□	□	□	□
經濟雇用対策	健康と福祉施策	危機管理対策	女性が輝く社会の実現	教育改革
企業誘致	政治の最終目標	安全と安心を確保	女性の地位向上	環境対策
			教育の高さが国力	環境の高さも国力
				観光対策
				長野県の特性を活かす
				勇気を持って着実に

- リニア新幹線関連の公共工事が数多く出ます。有利な関連工事を作り、起爆剤として伊那谷の飛躍につなげます。
- 特色ある地域開発に最大の努力をします。特に産業の振興を図ります。
- （雇用の増大こそ最大の福祉）
- 地域循環型の経済の確立を図ります。
- （地域経済活性化は人口減をくい止めます）
- 思いやりと助け合いの地域の実現
- （信頼と協力の絆を作り上げたい）
- 民間活力を引き出したい。
- （教育・介護・医療・福祉）

信州が抱える未来への課題に、働き盛りの責任世代として、ふるさと伊那谷を起点に取り組みます。多様性を認め合うことで地域の和を結び、共生の信州を目指します。



(この選挙公報は、候補者から提出された原稿を写真にとってそのまま印刷したものです。なお、掲載の順序は、くじで定められたものです。)

長野県議会議員一般選挙公報

平成27年4月12日執行

上伊那郡選挙区

長野県選挙管理委員会



かきうち
もとよし

輝く伊那谷の創生

安心安全便利

そして感動できる長野県

災害に強い県土づくり

- 引き続き景気対策を効率的に進めます。
- 地域防災力の強化や社会基盤の長寿命化対策など将来を見据えた公共事業を重点的に実施し、災害に強い県土づくり（県土強靱化）を推進します。
- 国の地方創生事業と一体となって、人口減少社会に対する中・長期的な展望を示すとともに、将来にわたって活力のある長野県を創るため、本県の強みを活かした地方創生のための諸施策を早期に国に向けて提案します。
- 少子化が進行する中で、市町村と協働して保育や医療費など子育てに伴う経済的負担の軽減に取り組むなど子育て支援策を強化します。
- 本県の未来を担う子どもたちが質の高い教育を受けることのできる環境・体制づくりを進め、教育県の再生に向けた取組を推進します。
- 農業及び工業、商業の力強い生産力の確保と新たな需要の創造を推進し、県内経済の更なる発展に努めます。
- 観光立県を推進するため、地域固有の観光資源の戦略的な活用や観光産業等の活性化を図ります。

暮らし・福祉を支える
地域循環型の経済を

平和とくらしを守る県政へ



日本共産党

小林伸陽
しんよう

「戦争する国は絶対ダメ」「負担だけ増え、くらしが大変」など、県民の切実な思いに応える県政が求められています。
上伊那は米どころ、昨年の米価大暴落は、地域経済に深刻な打撃を与えました。私は「戦争立法」への暴走ストップと、格差社会を広げる「アベノミクス」政策を転換し、地域経済とくらしを守る県政の実現をめざします。

私の重点公約

- ◆子どもと障がい者の医療費の窓口無料化、国保税・介護保険料の引き下げ
- ◆TPP反対、米価暴落対策、農業と地元業者を応援
- ◆地域循環型経済で中小企業が元気に経営できる本物の地方再生を
- ◆医療・福祉ネットワークの充実で、地域の雇用と経済を応援
- ◆上伊那の豊かな自然を生かし、原発ゼロ・自然エネルギーの先進地域へ
- ◆防災・減災対策の充実を推進

「戦争ストップ」の声をこそってお寄せください
医療・福祉、くらし、今度もやっぱり「小林伸陽へ」

プロフィール：1943年12月1日生まれ。39歳で箕輪町長選に挑戦。その後箕輪町議を3期務める。1999年以来県議4期連続当選。上伊那医療生活協同組合の設立に参加、初代専務理事・副理事長を歴任、現在理事長として地域の医療・福祉の充実に取り組む。 党県議団林・ムベ・ジ <http://www.jcpnagano-kengi.jp/>

投票日は4月12日(日)です

投票時間は午前7時から午後8時まで（一部地域を除きます）

当日都合の悪い方は4月11日（土）まで期日前投票ができます

棄権しないで必ず投票しましょう